

あす いま  
未来のために、現在を変える

# 鶴 翔

Kaku

Shou



つるほ庸介

後援会会報 No.22

〒640-8323

和歌山市太田3丁目7-12 ヤマイチ第一ビル1F

TEL:073-472-3311 FAX:073-472-3334

E-mail:info@tsuruho.com



## 内閣の一員としての覚悟

参議院議員 鶴保 庸介

国土交通省副大臣室に入ってから約三カ月。ようやく落ち着いてきました。この間、観光立国、中古住宅市場活性化、老朽化インフラの整備のための本部設置、物流の整備活性化などに精力を費やしてきました。何をしても何をなさそうとしているかは、先にこちらが表明してしまうと多くの関係者に影響が及ぶので差し控えなければならないの思いもあり、ブログもしばらくは休眠状態にしています。

ただ、いつも心がけているのは、これまでの延長線上に政治があるのではない、ということです。「今まで通り」という考え方が一番無難で、楽なのですが、すべて疑ってかかるぐらいの気持ちで、一から見直しています。

「どうして？」

「なぜこんな制度ができたの？」

「この目的はなに？」

役所の方々にいちいち挑んでいると、嫌がられることは承知していますが、そんなやり取りの中でこそ、本来の「あるべき姿」が見えてくる

もちろん気づいただけではだめで、では「あるべき姿」を実現するためにどうするか、ということが大切なのですが、ここからが大変です。

まず、普通はここからは役所の援助は見込めません。さまざまな資料集めをしてくれたり、会議の場を設けてくれたりするのはですが、それ以上の変化を、基本的には望まない特性があるからです。

もちろん、個々の役所の職員はとても優秀で、改革志向に燃えた人もたくさんいます。

しかし、「変化」は必ずといってよいほど「混乱」を呼びます。その関係者から反発が来ます。全体としては利益になるものでも、それら一部のひととを説き伏せる面倒な作業を引き受けなければなりません。

加えて前任者がやってきたことを否定してまでのことになると、評価されることが少なくなりました。

(2ページへつづく)

### プロフィール

鶴保庸介 (つるほようすけ)

参議院議員 (和歌山県選出、自由民主党)

昭和42年(1967)2月5日大阪府生まれ。東京大学法学部卒。○衆議院議員秘書を経て平成10年7月参議院選挙初当選、平成14年国土交通大臣政務官(2期)、平成18年参議院厚生労働委員長、平成22年参議院決算委員長、平成23年参議院議院運営委員長。○現在・国土交通副大臣、自由民主党自動車整備議員連盟・日本インドネシア国会議員連盟・芸術議員連盟各事務局長ほか

### おもな内容

- 鶴保庸介国土交通副大臣 始動
- ASEAN+3 観光大臣会合で観光協力強調
- 中古住宅市場の活性化を！住宅局に指示
- 鶴保議員の〈総選挙〉奮戦記
- 元気な日本、取り戻すために力を尽くせ！



(1ページからつづく)

公務員制度改革によって、天下りがなくなり、役所の人事が停滞するようになりまし。その結果、横並び人事が長らく続き、ピラミッド組織が崩れているのです。

人より頑張らなければ、という気概と競争意識は、まあ、今はそこまですでガツガツしなくても、というような雰囲気になりつつあるように思います。

今私がやっていることは、これらの役人意識を変えてもらうことです。たとえば、建設インフラは、これから老朽化が空前の勢いで進んでいきます。これらに対処するために、技術の集積と新技術の積極的な導入が必要です。

建設業界には、これに対処するために、「作る」部門だけでなく、維持

管理の部門を作ってもらわなければならないほどです。

これらに対処するために、国土交通省の中に専門の部局をおくことが必要だと申し上げております。

観光政策は、これまでは観光関連業界の利便増進に重点が置かれてきたように思えてなりません。これからは、国家の成長戦略としての位置づけを、より明確にしたいと思っています。

具体的には、どうすれば観光客の利便を増進し、交流人口を増やすことができるか。どうすれば観光客に国内でより消費してもらえるようになるか、などです。

そのためには、国内の外国語表記や免税制度の見直しなどを進めていかなければなりません。

## 中古住宅市場の活性化や

### 新たな視点のインフラ整備

住宅政策はもつとも深刻です。

耐震化やリフォームなどの住宅改修履歴を開示しないと、中古住宅市場は活性化しません。かたや伝統的住宅建設業者は、これらの履歴開示に消極的です。耐震化なんていわれても、そもそもどんな構造で設計されたのかもわからない住宅がたくさんあるからです。

しかし、中古住宅市場が活性化すれば、裾野の広い不動産市場が活性化し、資産を持つ年金生活世帯の暮らし向きを楽にできます。やらねば

なりません。

建設政策は、これまで費用対効果(B/C)で要否を判断してきました。しかし、震災以降、命を守る予防的インフラ整備の重要性が注目されるに当たり、これまでのB/Cは、計算上、命の価値などを数値化しておらず、見直しをしなければならなくなっています。

道路を作っても、そのことで周辺にできる物流施設が雇用を生んだり、人を呼び込んだりする外部経済効果は計算されていません。



観光立国をめざして——ラオスで開かれたASEAN+3観光大臣会合に出席 (p 6 参照)。各国代表との精力的なバイ会談も行う (写真はマレーシアのN・イェン・イェン観光大臣とのバイ会談=1月21日)

これまでのB/C偏重を見直したいと思います。

入札制度も、これまでは縫縫的改革を繰り返してきました。目的は財政的制約から、より効率的な公共事業を行うことでした。しかし、そのみで政策を作ると、地方の災害対応に致命的な遅れが生じるなど、さまざまな問題が指摘されるようになりました。そのため、あるべき業界の姿をもう一度策定しようという検討を始めています。

## 役人のやる気

まだまだ書ききれないほどの、たくさんの方のことを同時並行で進めています。

そしてほとんどすべてのことに役

所の方々は積極的です。

ほんとうに多くのことを変えたい。利害を持った方々の反発を無視はできませんが、多少の混乱を承知の上で変えていきたい。そう何人の仲間が思ってくれるか。それには一握りでもいい、やる気のある役人の力はぜひとも必要です。

そしてその役人のやる気を支えるのは、なんでも不平不満があれば行政のせいにする国民ではなく、役人をいじめ、文句を言いさえすれば満足する国民ではなく、問題解決のためにともに汗をかき、提案し、役人を信頼して動かしていく国民なのだと思います。

お支えいただいているみなさんには倍旧のお引き回しをお願いしたいと思っています。



## 創意と工夫をこらした政治判断

日・ASEAN特別大使 杉良太郎

十八年前に起きた阪神淡路大震災。港が破壊され、液状化現象が起き、街は崩壊、そのうえ火災が発生した。当時、大きく議論されたのが、仮設住宅の建設。あの時は予想よりも早く仮設住宅が建ち、震災直後からテ



ントや体育館で生活していた人々にとって、それは非常にありがたいものだった。

しかし、仮設はあくまで仮設である。地域のコミュニケーションを大事にしてきた人たちは、仮設住宅に入つたとたん孤独感に襲われ、生活のためのお金もかかる。さらに二年たてば退去を迫られる過酷な状況で、精神的に追い詰められ、結果として仮設住宅で亡くなる方々が大勢いた。今回、東日本大震災の被災地に入

じた。「災害があれば、まず仮設住宅を」との決まり文句が、何かの一つ覚えのように十八年後の今も繰り返されている。

ここは、「仮設」ではなく、最初から本格的な「常設」住宅を建てることだ。それが、被災者に生きる目的を与えることになると思う。費用は、仮設にもかかる建設費に少し足せばいいし、資材も国内産の木材を活用できる。

常設住宅には畑や土いじりのために二、三坪の庭でも用意すれば、心が和むだろう。創意と工夫で雇用も

## 地方を元気にする政策こそ

平成23年3月11日、体調を崩して仕事を休ませて頂き、自宅で参議院の決算委員会のTV中継を見ていました。午後2時46分、突然議場が揺れ、TV中継が止まりました。これが歴史に残る大惨事となった東日本大震災の発生だったのです。そしてその決算委員会の委員長をつとめて



いたのが鶴保先生で、あの場面は大変印象深く、忘れることは出来ません。

都市と地方の格差拡大が進む中、和歌山県も例外ではなく、所得の格差、人々の減少、地価の下落と、まさに負のスパイラルで疲弊しています。特に地方の象徴である農林水産業の衰退は想像以上のものがあり、一次産業が元気になるなければ地方の活性化ははかれません。

昨年の衆議院選挙で、3年3か月ぶりに自公政権が誕生し、デフレ脱却による経済再生に向け、経済対策を矢継ぎ早に発表し、株価も上昇しています。景気回復を大いに期待しており、1日も早く地方でも実感出

来ることを願っています。

中でも農業は今、大きな過渡期を迎えており、農政の最大課題であるTPP問題も交渉への参加表明がされ、ますますグローバルの中で競争にさらされようとしています。

農業は単に、経済論理だけで語る事は出来ません。鶴保先生には、農業の現場を充分ご理解頂き、鳥獣害対策などにも大変ご尽力頂きましたが、中には、農業の現状や機能などが、全く理解されず議論されている方があり、誠に残念であります。

私たちJAGグループは農業・農村を守り発展させ、そして地方の活性化に全力を注いでいますが、グローバルな大きな流れの中では限界もあ

生まれ、被災者は仕事探しに専念できるようになる。何よりも重要なのは、二年たてば出て行かなければならないという恐怖心を消してあげることだ。私はこのような事に日々、悶々とした思いに駆られていた。誰か人の痛みを感じる政治家はいないのか。私の知っている中では、この人しかいない。参議院議員鶴保庸介氏である。この鶴保氏が、国土交通副大臣に就任され、私は久しぶりに気分が晴れた。国土強靱化と共に災害に強い日本を作っていただけだと信じている。

和歌山県農業協同組合中央会会長 中家 徹

り、どうしても政治の力も必要です。鶴保先生には農業振興はじめ地方の活性化にその手腕を発揮して頂きたいと思っています。

幸い、この度の安倍政権では、国土交通副大臣という要職につかれ、高速道路はじめ道路網の整備が遅れている和歌山県にとっては朗報であり大いに期待しています。

東京ばかりが発展し、元気になっても、地方が元気になるなければ日本は繁栄はありません。

鶴保先生はまだまだ若くこれから日本の政界を担う一人であると確信しています。

健康には十分留意され、ますますのご活躍を祈念申し上げます。



## 国政報告

## 鶴保庸介

## 国土交通副大臣 始動

鶴保庸介参議院議員はご存じのよう  
に昨年暮れに発足した第二次安倍  
内閣の国土交通副大臣に就任しまし  
た。小泉内閣の政務官以来の国土交  
通省の政務三役ポストです。

この内閣が、元気な日本を取り戻  
すために与えられたラストチャン  
ス！との強い思い、共通認識のもと、

鶴保副大臣は、就任直後から、社会  
資本（インフラ）の老朽化対策や観  
光立国、中古住宅市場を活性化させ  
るための組織の立ち上げや、ASE  
AN+3 観光大臣会合への出席（P  
6 参照）など、鋭いスタートダッ  
シュで、多岐にわたる精力的な取組  
を行っています。ご期待ください。

## ●ご報告「副大臣拝命」

鶴保議員は、昨年12月28日のブログで、「国土  
交通副大臣を拝命」として、次のような報告と御礼  
を行いました。

「昨日、正式に国土交通副大臣を拝命いたしました。  
副大臣を命じられ、その重要な職務に大きな責任を  
感じるとともに、皆様方に対してもご恩返しができる  
機会を与えられたと心から感謝しております。

今回の私の担務は住宅・鉄道・自動車・河川・観光庁・  
気象庁・災害対策など多岐にわたっております。

また震災復旧・復興の統括者として被災地の皆様  
方の為にも全力で職務を全うしていく所存です。

今後とも皆様方のご支持、ご支援、ご助言を賜り  
ますようお願い申し上げます」



副大臣就任記念撮影（最後列向かって左端）と初の副大臣会議（12月27日）

## 鶴保議員の活動日誌

## 活動日誌

- |     |                                     |
|-----|-------------------------------------|
| 4日  | 役員会、日本経済に関する勉強会                     |
| 3日  | 地元支援者との懇親会                          |
| 2日  | 執行部会                                |
| 1日  | STOP！違法ダウンロードの集い、衆議院議員・伊東よしなが政経セミナー |
| 10月 |                                     |
| 30日 | 地元挨拶回り                              |
| 29日 | 那智勝浦町国政報告会                          |
| 28日 | 地元挨拶回り                              |
| 27日 | 志帥会定例総会                             |
| 26日 | 総裁選挙投票・開票&党大会に代わる両院議員総会             |
| 25日 | 捕鯨講演総会、総裁選街頭演説応援                    |
| 24日 | 選対会議                                |
| 23日 | 総裁選応援 第1回（はなたけわかやま）和翔旗杯草            |
| 22日 | 野球大会実行委員との会合                        |
| 21日 | 県連「第1区街頭演説」、わかやま新報                  |
| 20日 | 創刊20周年記念祝賀会、日高町松茸を食                 |
| 19日 | 伊豆市食肉加工センター等視察、選対会                  |
| 18日 | 文楽公演観劇                              |
| 17日 | 総裁選応援                               |
| 16日 | 総裁選応援                               |
| 15日 | 総裁選応援                               |
| 14日 | 林芳正総裁選候補記者会見同席                      |
| 13日 | 林芳正正出陣式、総裁選候補者所見発表演                 |
| 12日 | 説会、選対会議                             |
| 11日 | 総裁選打ち合せ                             |
| 10日 | 総裁選打ち合せ                             |
| 9日  | 地元挨拶回り                              |
| 8日  | 天狗会会合                               |
| 7日  | 農林水産委員会、本会議、第180回国                  |
| 6日  | 国土強靱化調査会、議連理事                       |
| 5日  | 議員会、執行部会                            |
| 4日  | 議連理事、水産部会、水産基本政策小                   |
| 3日  | 役員会、執行部会                            |
| 2日  | JA紀の里合併20周年記念式典                     |
| 1日  | 議連理事                                |
| 9月  |                                     |
| 15日 | 第15回紀ノ川カップ祭りTHE LAST                |
| 14日 | T、橋本若手の会                            |





宮城県東松島市の  
JR仙石線の新野蒜駅工事現場（2月8日）



仙台塩釜港の仙台港区（2月8日）



仙台湾南部海岸の視察（左）と復興支援道路の東北中央自動車道「相馬福島道路」のうちの「相馬西道路」起工式に。隣が福島県佐藤知事（2月9日）

## 東日本大震災 復興現場を視察

また、1月29日には、民間の現場の声も政策に反映させるために同本部の下に鶴保副大臣を座長とするワーキンググループを設置、鶴保座長は外国人が旅行しやすい環境づくりに積極的に動き始めました。まず、2013年に外国から日本を訪

あの「笹子トンネル事故」の悲劇を二度と起こさないためには、道路や橋、港湾などのインフラの老朽化

### 鶴保副大臣が提案 インフラ老朽化対策！

国土交通省は1月、観光立国を推進する施策のステップアップを図るために、鶴保副大臣などの政務三役や各局長らで構成する「観光立国推進本部」（本部長・太田昭宏国交相）を設置しました。

れる旅行者数の1000万人達成を目標としています。1000万人というのは元々2010年に実現しようとしていた数値です。大震災で落ち込み、それでも昨年は史上2位の837万人、震災前の水準を回復したものの目標の900万人に届きませんでした。ですから、今年こそ！という、力

対策が急務です。国土交通省では1月、鶴保副大臣の提案によって、そのための「社会資本の老朽化対策会議」（議長・太田大臣）を急遽、設置しました。

今後、高度経済成長長期につくられた道路や橋梁などの老朽化が急速に進むことから、全局あげて老朽化対策に対応する体制を整えたものです。



|     |                                     |
|-----|-------------------------------------|
| 8日  | 全国みかん生産県議員対策協議会総会・情報交換会、第20回日本の蕎麦を愛 |
| 7日  | 水正会、選対打合せ会、高野口バイルの                  |
| 6日  | 水島グループ勉強会                           |
| 5日  | 地元挨拶回り                              |
| 4日  | 秋の市民サイクリング（和歌山）                     |
| 3日  | 海南JC役員披露会                           |
| 2日  | 本会議、関西後援会パーティー                      |
| 1日  | 志帥会定例総会、遠国会                         |
| 31日 | 水産正副部会長会議                           |
| 30日 | 豪大使との懇談会                            |
| 29日 | 音楽関係7団体との意見交換会、ミラー                  |
| 28日 | 青洲まつりオープニング式典、新潟県柏                  |
| 27日 | 議運理事會、本会議                           |
| 26日 | 議運理事會                               |
| 25日 | 衆議院鹿児島県第3区補欠選挙応援                    |
| 24日 | 衆議院鹿児島県第3区補欠選挙応援                    |
| 23日 | 選対説明会、議運引き継ぎ会                       |
| 22日 | 長谷川一行表敬、政経文化画人展レセプシ                 |
| 21日 | 太極拳連盟・大阪奈良和歌山合同の研修                  |
| 20日 | 県花を愛する県民の集い大会、第10回稲                 |
| 19日 | 出発式@原宿                              |
| 18日 | 音楽関係者との懇談会                          |
| 17日 | La Festa Autumn 2012                |
| 16日 | 21世紀人権政策懇話会朝食会、林芳正総                 |
| 15日 | ジビエ関係打合せ昼食会                         |
| 14日 | 捕鯨連役員懇談会                            |
| 13日 | 志帥会定例総会                             |
| 12日 | 衆議院鹿児島県第3区補欠選挙打合せ会                  |
| 11日 | 向井中町議松茸狩り                           |
| 10日 | 板倉先生勉強会「第5回和歌山未来医療                  |
| 9日  | 研究会」                                |
| 8日  | 地元挨拶回り                              |
| 7日  | 特別総会、若手経営者への講演会                     |
| 6日  | 有田川町国政報告会                           |
| 5日  | 第48回日韓・韓日協力委員会合同会議@                 |
| 4日  | 韓国ソウル                               |
| 3日  | 第48回日韓・韓日協力委員会合同会議@                 |
| 2日  | 韓国ソウル                               |
| 1日  | 「生きるの教室」コンソーシアム設立総                  |



## 鶴保副大臣

## ASEAN+3観光大臣会合で

## 観光協力を強調

鶴保国土交通副大臣は1月21日、ラオス・ビエンチャンで開かれた第12回ASEAN+3観光大臣会合に出席しました。

このASEAN10カ国と日本、中国、韓国が一堂に会した場で、鶴保副大臣は、「安倍新総理は、観光の振興を通じた経済の活性化を進めることを重視している」との日本の立場を強調し、「ASEANとの交流40周年を機に、連携をさらに強化し、ASEANとの観光交流の拡大に官

民を挙げていっそう注力する」との考えを表明しました。

日中、日韓関係などでは厳しい時期でしたが、大臣会合では、今後5カ年の協力計画を定めた「ASEAN+3観光協力プラン」を採択し、その推進に向けてASEANと3カ国でワーキンググループを設置することなどが発表されました。

鶴保副大臣の発言を含め、これらのことは観光庁のホームページに掲載されています。



プラス3国の中央の席で発言をする鶴保副大臣（上）各国代表と手をつなぎ観光交流の促進を確認（下=向かって左から7人目）

## 国土交通



▲田辺 J A 紀南上芳養支所運営委員会のみなさんと(2月21日)

◀戸田博史在ギリシャ大使ご来訪、懇談(2月21日)

和歌山県古座川町長らからの要望活動(1月16日)▶

▼国交省幹部のみなさんから誕生日祝いの花束を(2月5日)



## 副大臣室

好する会

9日 高野口バイルファブリック展がわぶわ8、(株)島精機製作所創立50周年記念イベント

10日 第5回恒盛会「中村しんじを囲む会」

11日 仁坂知事他との懇談会

12日 ヨーロッパの鳥獣肉加工品食味会、二階俊博先生のフルネイ・ダルサラーム国よりの叙勲を祝う会

13日 裁判員会議

14日 水正会

15日 選対本部会議、地元首長との懇談会

16日 本会議、選対本部会議

17日 地元挨拶回り

18日 地元挨拶回り、南山苑開苑20周年記念式典

19日 地元挨拶回り

20日 地元挨拶回り

21日 国土強靱化総合調査会、紀伊半島大水害復興御礼そとろ和歌山に行ってみようキャンペーンオープニングレセプション

22日 厚労省との勉強会

23日 四郷串柿まつり、かつらぎ町三谷地区自治会主催敬老会

24日 紀州根来寺かくはん祭りセレモニー、県連拡大選挙対策会議、奥田勲元新宮市議叙勲祝賀会

25日 特養「ゆら博愛園」竣工式

26日 地元挨拶回り

27日 選対会議

28日 衆議院選挙応援

29日 佐藤しげき事務所開き、自公政権の実現のために！講演会

30日 紀の川市立中学校特別授業「世界一受けたいがんの授業」

十二月

1日 熊野の鉄道100周年記念行事セレモニー、日高環境衛生協同組合懇談会

2日 和歌山中央市場錦まつり、二階俊博出版記念会&かど博文を励ます会、第14回県病院大会懇談会

3日 石田真敏かつらぎ町事務所開き、県理容生活衛生同業組合年末懇親会、かど博文を励ます会

4日 石田真敏必勝祈願&出陣式、二階俊博出陣式、かど博文街頭演説

5日 選対会議

6日 かど博文個人演説会

7日 かど博文個人演説会、部落解放同盟鳴神支部忘年会

8日 石田真敏個人演説会

9日 かど博文個人演説会、石田真敏個人演説



## 中古住宅市場の活性化を！ 住宅局に指示

鶴保副大臣は2月、住宅局に中古住宅市場の活性化と、中古住宅の利便性を向上させるため、リフォーム等による性能向上が建物の価値に反映されないなどの現状を見直し、何らかの形で評価できる基準を導入するためのロードマップの作成を指示しました。

3月6日に開かれた「中古住宅の流通促進・活用に関する検討会」の初会合では、鶴保副大臣が、「中古住宅の流通は、最重要課題という思

いがある。住宅政策は景気対策と成長戦略にダイレクトにつながる。活発な議論で市場の活性化を促してほしい」と発言。それに期待する声が各方面から上がっています。

## 堺市の

## ヒストリックカー視察

2月16日、堺市のヒストリックカーコレクションを視察しました。BMW 328 ロードスターなど1920年代後半から80年代前半のドイツの名車BMWを中心とするコレクションで、世界にも数台しかない貴重な名車も含まれています。世界的なコレクターだった「カメラの

ドイツ」の創業者一族から市に寄贈されたもので、市ではそのコレクションの魅力を全国に発信するために、各種のイベントなどに貸出しているそうです。そして視察の翌日の泉州国際市民マラソン（チャリティーマラソン）でもその一部が展示されチャリティーに役買ったようです。



## 観光立国、運輸の拠点 関西国際空港など視察



関西国際空港の管制塔などを視察、説明を聞く（上）  
その後、航空保安大学校でレーダー管制実習室などを視察（中・下 1月18日）

|     |                                                        |
|-----|--------------------------------------------------------|
| 10日 | 鈴木俊一候補選挙応援@岩手                                          |
| 11日 | 鈴木俊一候補選挙応援@岩手、かど博文個人演説会                                |
| 12日 | 石田真敏個人演説会                                              |
| 13日 | 選対会議                                                   |
| 14日 | 石田真敏各選挙事務所へ激励回り、谷公一候補選挙応援@兵庫                           |
| 15日 | かど博文個人演説会「大決起集会」、石田真敏本部事務所打ち上げ式                        |
| 16日 | 岩橋グループなかつし会忘年会                                         |
| 17日 | 地元挨拶回り                                                 |
| 18日 | 地元挨拶回り                                                 |
| 19日 | 真砂財務事務次官お祝いの会                                          |
| 20日 | 仁坂知事との打合せ会                                             |
| 21日 | 四四九鶴の会                                                 |
| 22日 | 地元支援者との懇親会                                             |
| 23日 | 地元挨拶回り                                                 |
| 24日 | 地元挨拶回り                                                 |
| 25日 | 選対本部会議                                                 |
| 26日 | 本会議、志帥会懇親会                                             |
| 27日 | 水産部会役員会、副大臣認証式@皇居、初副大臣会議、国交相初登壇                        |
| 28日 | 新副大臣・職員に対する挨拶、本会議                                      |
| 29日 | 国交相にて所管事項説明                                            |
| 30日 | 地元年末の挨拶回り                                              |
| 31日 | 地元年末の挨拶回り                                              |
| 一月  |                                                        |
| 1日  | 新年祝賀の儀@皇居                                              |
| 2日  | 地元新年挨拶回り                                               |
| 3日  | テレビ和歌山インタビュー、岩出市商工会新春賀礼会                               |
| 4日  | 国交相予算関係の説明                                             |
| 5日  | 国交相予算関係の説明                                             |
| 6日  | 紀の川市消防団出初式、板倉先生勉強会「第6回和歌山未来医療研究会」                      |
| 7日  | 水産打合せ会、建設業関係11団体新春賀詞交歓会、日本レコード協会新年賀詞交歓会、自動車工業団体新春賀詞交歓会 |
| 8日  | 国交相にて所管事項説明、不動産協会・不動産流通経営協会新年賀詞交歓会、大日本水産新年賀詞交歓会        |
| 9日  | 副大臣就任会見、(出)日本ビルディング協会連合会新年合同賀詞交歓会、厚労省との勉強会             |
| 10日 | 中国大使館訪問、日本住宅建設産業協会新年会、2013JAME新年の集い                    |
| 11日 | (出)日本建設工業協会新年賀詞交歓会、(出)日本倉庫協会・東京倉庫協会賀詞交歓会               |



# 日韓・韓日協力委員会

## 合同総会に参加

【ソウル】

鶴保議員は、参議院議院運営委員長だった去年の10月、「北東アジアの安全保障と経済協力」をメインテーマに韓国・ソウルで開かれた第48回日韓・韓日協力委員会合同総会に出席しました。

李明博韓国大統領(当時)の不可解な竹島上陸から両国関係が緊迫し、それを敬遠して、日本側からの国会議員の参加者が少なくなっていました。なか、中曽根弘文参議院議長会長と訪韓しました。

そのような厳しい環境のなかだからこそ、しっかりとした主張も必要

だろうし、何か直接感じ取れることもあるはずだとの思いや覚悟をもつての出席だったことを、鶴保議員自身が『わかやま新報』の「がんばってます」に書いています。

ロッテホテルで開かれた合同総会では、韓国側より南憲祐韓日協力委員会会長の歓迎の挨拶。日本側からは麻生太郎日韓協力委員会会長代行が、韓国大統領選挙を控え、「たとえ指導者が代わっても両国関係の土台をより強固にして明るい未来を切り開いていかなければならない」と挨拶をしました。



日韓・韓日協力委員会(上) ナイジェリア下院議長を歓迎(中) 沈代表との懇談会で挨拶(下)

【鶴保のひとこと】中曽根会長のお願いで、このような時だからこそとの思いで参加しました。現地の空気に直接触れてマスコミ報道ではわからない多くのことを感じ取るという成果も得られました。

## ナイジェリア下院議長と

### 歓談

10月22日、衆議院の招待により来日したナイジェリア連邦共和国のアミン・タンブワール・ワジリ国民議会上院議長一行が参議院を訪問。平田議長とともに議院運営委員長としてお迎えし、東日本大震災の際の支援には謝意を表し、懇談しました(ナイジェリアはテロが頻発、非常に心配な状況でもあります)。

## 台湾の駐日代表と懇談

10月31日、鶴保議員は都内で開かれた台北駐日経済文化代表処の沈斯淳代表との懇談会に出席して挨拶。超党派の参院議員有志とともに、沈代表をはじめ代表処のみなさんと歓談しました。

|     |                                                        |
|-----|--------------------------------------------------------|
| 12日 | 紀の川市商工会新春交歓会、(株)進藤建設新年会、全国建設機械器具リース業協会賀礼会              |
| 13日 | 地元首長との懇親会                                              |
| 14日 | 地元新年挨拶回り                                               |
| 15日 | 南アフリカ共和国ベング委員長他との昼食会、全日本不動産政治連盟新年賀詞交歓会、政務三役懇親会         |
| 16日 | 砂防議連総会、観光関係者新春賀詞交歓会、谷垣法務大臣(ヘシー・シェパード)の件で太地町と陳情         |
| 17日 | 国土強靱化総合調査会、全日本不動産協会・不動産保証協会、新年賀詞交歓会                    |
| 18日 | ボーイング787型機に係る省内連絡会議、関西国際空港・航空保安大学校視察、公明党新春年賀会          |
| 19日 | 自民党県連政経文化パーティー                                         |
| 20日 | 第12回ASEAN+3観光大臣会合@ラオス                                  |
| 21日 | 第12回ASEAN+4観光大臣会合@ラオス                                  |
| 22日 | 第12回ASEAN+5観光大臣会合@ラオス                                  |
| 23日 | 国交相にて所管事項説明他、地元支援者の皆様による副大臣就任お祝い会                      |
| 24日 | ボーイング787型機に係る省内連絡会議                                    |
| 25日 | 大臣と不動産団体連合会との朝食懇談会、物流施設視察、大臣ヘラオス出張報告                   |
| 26日 | 第1回国交相地方局長連絡会                                          |
| 27日 | 新宮市新年会、新鶴会新年会                                          |
| 28日 | 後援会新年懇親会                                               |
| 29日 | 鳥獣捕獲緊急対策議連総会、本会議、政務三役説明会、志帥会新年懇親会                      |
| 30日 | カタール駐日大使との昼食会、国交相観光立国推進本部、鯨類を含む海洋生物資源の持続的利用会合@レセプション   |
| 31日 | 水産部会、飛鳥会                                               |
| 1月  | 本会議、全国トラック交通共済協同組合連合会賀詞交歓会、オランダ王国ロッテルダム市長・駐日オランダ大使表敬訪問 |
| 2日  | 本会議                                                    |
| 3日  | 日本ハンドボール協会創立75周年記念祝賀会                                  |
| 4日  | 在京当番                                                   |
| 5日  | 宅建業法60周年記念フォーラム、本会議、フエローフォーラム新春懇談会                     |
| 6日  | 林幹雄先生を囲む会、青葉会、本会議                                      |



## 国政報告

## 政策研究&amp;推進

## 災害・復興現場の視察

## 古座川町の道路改良事業

1年半前の平成23年9月の台風12号の大雨で多くの住宅が浸水、幹線道路も寸断されるという大きな被害を受けた南紀・古座川水域。

鶴保議員は被災直後に参議院災害対策特別委員会のメンバーとして氾濫した古座川水域などの被害地の調査を行って以来、幾度か現地視察をしています。2月10日、国土交通副大臣としては初の古座川町の道路視察を行いました。



県道・那智勝浦古座川線の改良事業を視察

## 美しい棚田を守るには…

## 有田川町長から陳情

「日本の棚田百選」にも選ばれている和歌山・有田川町（旧清水町）

のシンボルになっている「あらぎ島」の棚田。扇を広げたような形状で、今も耕作が続けられており、四季折々に美しい姿を見せます。

この棚田を中心とした景観保全の取組が県や町で進められています。2月15日、有田川町の町長をはじめ関係者のみなさんから、棚田を守る国政レベルの施策の要望が…。



副大臣室で中山有田川町長らから棚田の陳情を

## 小田急多摩線延伸の

## 要望を受ける

2月15日、小田急多摩線延伸を促進する議員連盟のみなさんが計画の促進をめざして副大臣室に。

小田急多摩線は、神奈川県川崎市の新百合ヶ丘駅から東京都多摩市の唐木田駅までを結ぶ路線。この唐木田駅から先に延ばす計画があり、議

員連盟は、相模原市、町田市、厚木市の市議会議員を中心に構成。要望活動では、小倉まさのぶ議員、義家文科政務官、あかま議員らも同行、支援を要請されました。



小田急多摩線の唐木田駅からJR横浜線・JR相模線方面への延伸を、と

## 太地の漁民を守って！

## シー・シェパード対策で要望

ご存知の方も多いと思いますが、反捕鯨団体の妨害活動に悩まされているのはニュースで何度も話題になる調査捕鯨船だけではなく。

捕鯨の町・太地町でもシー・シェパードやもう一つのSJDなる団体のメンバーが居座り、執拗な妨害活動を繰り返しています。それにより同町の主要産業である鯨類追込網漁業や関連事業の継続に大きな支障となっている状況です。

|     |                                                                |
|-----|----------------------------------------------------------------|
| 7日  | 国交相広域ブロック連携訓練、副大臣会議、ボーイング787型機に係る省内連絡会                         |
| 8日  | 宮城・福島被災地視察、根来鉄砲隊新年会                                            |
| 9日  | 串本町の方々と昼食会、古座川町道路等の視察、古座川町国政報告会                                |
| 10日 | 地元挨拶回り                                                         |
| 11日 | 水産部会                                                           |
| 12日 | 日・カタールインフラセミナー、水産打合せ会議、駐日外交大使館との交流会、日・カタールインフラセミナー大臣主催夕食会      |
| 13日 | 資産公開記者会見、ボーイング787型機に係る省内連絡会                                    |
| 14日 | 本会議、国交相観覧光立国推進本部WG、堺市ヒストリックカー視察、由良町国政報告会&意見交換会、中町長全快祝い兼副大臣就任祝い |
| 15日 | 海南医療センター竣工式、第5回武術太極拳選手権大会、海南市議の先生方との昼食会、県地建物取引業協会の皆様との勉強会&懇親会  |
| 16日 | 日本の誇る漢方を推進する議連総会、ボーイング787型機に係る省内連絡会                            |
| 17日 | 議                                                              |
| 18日 | 議                                                              |
| 19日 | 議                                                              |
| 20日 | 議                                                              |
| 21日 | 議                                                              |
| 22日 | 議                                                              |
| 23日 | 議                                                              |
| 24日 | 議                                                              |
| 25日 | 議                                                              |
| 26日 | 議                                                              |
| 27日 | 議                                                              |
| 28日 | 議                                                              |



しかも、彼らのほとんどは観光ビザにより入国しているのです。ただ、一昨年の猟期より海上保安庁、和歌山県警が24時間態勢で常駐しているおかげで漁業活動は続けられる状況ですが、依然として盗撮等による妨害活動で人的動力と精神的な苦痛を強いられ、町民にとっては大変な脅威になっています。

この切実な訴えを受けて、鶴保副大臣は、太地町の三軒町長はじめ関係者のみなさんとともに、谷垣第一法務大臣を訪ね、暴力的な彼らの入国を拒否できないか、法律で阻止できないか検討してほしいと申入れを行いました。

【鶴保のひとこと】 法務大臣も検討するとの答えなので期待しますが、それはそれとして引き続き問題解決に向け努力してゆく所存です。皆さん方に何か良い知恵があれば、ぜひ提案していただきたいと思います。



太地町のみなさんとともに谷垣法相に説明と要請

## さらに対策を！

### 鳥獣被害で議連

先日もNHKテレビの「クローズアップ現代」で、深刻な鳥獣被害問題が取り上げられていました。

鶴保議員が文案作りの段階から取り組んできた「鳥獣被害防止特措法」の改正が実現し、1年前の3月末に施行され、一定の効果が上がっていますが、まだ問題解決の緒について過ぎません。1月18日の鳥獣捕獲緊急対策議連総会（鶴保事務局長）でも、さらなる対策を議論、検討されました。



まだまだ政治が取り組むべき課題の多い鳥獣被害対策

## 日本を強くしなやかに

鶴保議員は昨年12月2日、ホテルグランヴィア和歌山で開かれた「日本を強くしなやかに二階俊博の執念」出版記念会とかど博文君を励ます会」の司会を務めました。

衆議院が解散し、選挙公示の2日前、多くの人が詰めかけた会場は選挙モードの熱気が充満。そのなかで鶴保議員の司会で仁坂知事や政治評論家の篠原文也さんらが祝辞。本は、作家の下英治著、紀州新聞社刊。



## 第42回

### 政経文化画人展

鶴保議員が事務局長を務める芸術議員連盟主催の第42回政経文化画人展の初日10月22日、会場の憲政記念館でレセプションが開かれ、鶴保議員の司会で入選者の表彰式なども行われました。本誌に寄稿されている杉良太郎さん（p3）も初出品で奨励賞を受賞しました（写真は司会の鶴保議員と受賞者を表彰する芸術議員連盟麻生太郎会長）。



|    |     |                                                                  |
|----|-----|------------------------------------------------------------------|
| 三月 | 1日  | 関西後援会メンバーとの面談                                                    |
|    | 2日  | 地元挨拶回り                                                           |
|    | 3日  | 県土地家屋調査会の皆様との昼食会、県連代表役員会、西元代議士を囲む会                               |
|    | 4日  | 新東名浜松サービスエリア（上り線側）視察、第1回クルージュジャパン推進会議                            |
|    | 5日  | 大江康弘モーニングセミナー、本会議、日本テレビ「NEWS every」取材                            |
|    | 6日  | タイ洪水に対する国際緊急援助隊における報告会、第6回「デフレ・円高解消を確実にする会」、本会議、遠図会              |
|    | 7日  | 第4回副大臣会議、第9回国交相復興本部会合及び防災会議                                      |
|    | 8日  | 東京メトロ日比谷線列車脱線衝突事故献花式                                             |
|    | 9日  | 県建築士事務所協会の方々と昼食会＆意見交換会、あがらの和歌山出版記念会                              |
|    | 10日 | 農政勉強会副大臣就任のお祝い会<br>嶋崎房男氏（県自動車整備振興会会長）<br>旭日雙光章受章記念祝賀会、那智勝浦町国政報告会 |
|    | 11日 | 東日本大震災二周年追悼式、ボーイング787型機に係る省内連絡会議                                 |
|    | 12日 | インドネシア議連昼食会、国土交通政策研究所・研究発表会にて挨拶、ギリシャ観光大臣表敬                       |
|    | 13日 | 燃料高騰対策に関する打合せ会、衆・国土交通委員会、免税店視察                                   |
|    | 14日 | 日本自動車整備連盟懇親会＆役員懇親会<br>自民党トラック輸送振興議連総会後の懇親会、観光庁との懇親会              |
|    | 15日 | 衆・国土交通委員会、本会議                                                    |
|    | 16日 | 第80回定期大会参加の県連関係者・県選出議員との夕食懇談会                                    |
|    | 17日 | 第80回定期大会                                                         |
|    | 18日 | 国交相政策調整懇談会、ボーイング787型機に係る省内連絡会議、(出)日本ホテル協会懇親会、住宅局との懇親会            |
|    | 19日 | 衆・財務金融委員会答弁、自民党日・カタール友好議連設立総会                                    |
|    | 20日 | 金沢出張（車座ふるさとトーク）                                                  |



## 活動報告

## 花いっぱい運動を！

鶴保議員は、30年以上にわたって花いっぱい運動に取り組んでいる和歌山県花を愛する県民の集い（二階俊博会長）の大会に出席し、感謝の気持ちも込めた祝辞を述べました。

花いっぱい運動は「2015紀の国わかやま国体」に向けての県民運動の柱にもなっています。

大会では、花いっぱいコンクール最優秀賞（知事賞）と花いっぱい運動推進功労者に感謝状も贈呈。みなさんのご努力に心から敬意を表します。

〈10・20 和歌山市 東急イン〉①

## 廃校で人・自然と交流

山間の廃校の体育館を活用して、交流と自然豊かな紀の川の秋にふれようと、鶴保議員が会長をつとめる県武術太極拳連盟が、近畿ブロック

平成24年度  
和歌山県花を愛する県民の集い大会

①

## 青洲まつり

団体の共催の紀の川太極拳交流会を開き、心身を鍛え、健康づくりをすすめようと激励の挨拶。午前中が演武、午後は紀の川の自然とふれあい。

〈10・21 旧桃山中学校〉②

和歌山が生んだ偉人、世界で初めて全身麻酔手術に成功した医聖・華岡青洲。その生涯の地で、偉業をたたえる青洲まつりオープニング式典で挨拶。この後、鼓隊演奏（保育園児）やフラダンス、ジャズ、歌謡、演劇、時代行列、うまいもん横丁など、さまざまなイベントで盛り上がり、そのうえ乳がん検診まで。

〈10・28 紀の川市・青洲の里〉③

## 偉人たたえ稲むらの火祭り

約160年前の安政の大地震（1854年）の際、津波から村人の命を救った濱口梧陵の「稲むらの火」の話は、小学校の国語教科書に



②

も採用され、広く知られるようになっていきます。和歌山県が生んだこの偉人の功績をたたえ、タイマツを持つ町内を練り歩く「第10回稲むらの火祭り」の式典に参列して挨拶をしました。

防災、震災が大きな課題としてクローズアップされているなか、その偉業と精神が、もともとと広まるというですね。〈10・20 広川町〉④



③



④



ILLUSTRATED BY H.KUROGANE

## ゆるみ止めナットの総合メーカー



株式会社 富士精密

Fuji Seimitsu Co., Ltd.

本社 〒561-0845 大阪府豊中市利倉3丁目14番15号  
TEL: (06)6862-3112 (代) FAX: (06)6862-9880

東京支店 福岡営業所 広島商品センター







### 晩秋の風物詩

四百年の伝統を誇るかつらぎ町四郷の串柿。柿の玉のれん（10個の柿を刺した串をブラインド状に何本も吊るす）で山間の村々を柿色に染め上げ、まさに晩秋の風物詩になっています。この「日本一の串柿の里」の第24回「四郷串柿まつり」でお祝いと激励のメッセージ。

〈11・23 旧四郷小学校〉 ⑤

### 叙勲祝賀会で祝福

昨年の叙勲で旭日小綬章を受章した元新宮市議会議員の奥田勲さんの叙勲を祝う会が開かれ、みなさんとともに、「ご夫妻を祝福」。

〈11・24 新宮ユアィホテル〉 ⑥

### 紀州根来寺かくばん祭り

開祖かくばん上人の名をいただき、毎年色鮮やかな紅葉の中で開かれる紀州根来寺かくばん祭り。境内の紅葉を背に伝統を守るみなさんへのお



### 礼と激励

祭りでは琵琶演奏や根来の子守唄の歌と踊り、根来鉄砲隊による迫力ある演武、根来塗り体験コーナーなど盛りだくさん。今年は皆さんもどうぞ。

〈11・24 岩出市〉 ⑦

### 祝・熊野の鉄道100周年

大正初期から昭和初期、勝浦―新宮間で運行していた紀南地方初の鉄道「新宮鉄道」の開業100周年記念式典に参列。当時の旦那衆（紳士？）姿に扮して祝辞を述べました。その後、記念碑の除幕や、当時の貴婦人や芸者衆に扮した人たちも乗り込んだ記念列車の運行などで、多くの人たちが100周年を祝いました。

〈12・1 JR紀伊勝浦駅〉 ⑧

### 和歌山県病院大会

県病院協会による第14回和歌山県病院大会に来賓として出席し、地域医療の確保と向上に尽力されている皆様に、敬意と感謝のメッセージを。



## 2013年2月23日(土)▶4月30日(火) シーリーベッド 寝心地投票キャンペーン実施中

抽選で合計15組30名様に、一流ホテルペア宿泊券をプレゼント!



全国のシーリーベッドショールーム・スリープギャラリーやキャンペーン参加店舗でシーリーベッドの寝心地をお試し・投票いただくと、抽選で全国5ホテルから選べるペア宿泊券をプレゼント致します。

キャンペーン詳細はシーリーホームページまたは店舗スタッフまでご確認ください。



眠りをよりラグジュアリーなひとときへ  
シーリーベッド

<http://www.sealy-bed.co.jp/>

シーリーは、世界30ヶ国以上に展開しているグローバルマットレスブランドです。世界の一流ホテルで数多く採用され、ザ・リッツ・カールトン東京、フォーシーズンズホテル丸の内 東京、セントレジス ホテル大阪、シェラトンホテル&リゾートなどの高級ホテルや睡眠クリニックにも採用されています。

### 寝心地体感はこちらにて

#### ■本社/東京ショールーム

〒107-0061 東京都港区北青山2丁目13番5号  
青山サンクトレストビル2F  
TEL.03-5413-6600 FAX.03-5413-6777  
☎0120-770-366  
東京メトロ銀座線 外苑前駅3番出口より徒歩2分

#### ■大阪ショールーム

〒542-0085 大阪市中央区心斎橋筋2-7-18  
プライムスクエア心斎橋5F  
TEL.06-6484-0468 FAX.06-6484-0486  
☎0120-790-366  
地下鉄御堂筋線 心斎橋駅4B出口より徒歩4分

#### ■名古屋ショールーム

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-20-9  
三晃ビル1F  
TEL.052-857-5050 FAX.052-857-5052  
名古屋地下鉄桜通線久屋大通1番出入口すぐ  
定休日・水曜

#### 東京ショールーム (2F)

ベルコモンズ 銀座線 外苑前駅  
◀表参道 R246 赤坂▶

#### 大阪ショールーム (5F)

●大丸 クロスホテル大阪  
心斎橋駅 御堂筋 なんば駅

#### 名古屋ショールーム (1F・2F)

桜通 4 大津通 ●アネックスビル 名古屋テレビ塔





紀の川市消防団の出初式に招かれ、防災・減災に最前線を取り組んでいる皆さんに感謝と期待を込めて祝辞をのべました。

### 紀の川市消防団の出初式

和歌山市西浜の中央卸売市場をPRするイベント「第8回市場まつり」のオープンセレモニーに参加して挨拶をしました。

### 第8回市場まつり

大会では、功労者のみなさんに県から感謝状も贈呈されました。(12・2 和歌山市・アパローム紀の国) ⑨

### Jリーグをめざして

河川敷には多数の消防車が並び、さらに地震体験車や煙を体験できるテントなども設置されていました。また、一斉放水や救助訓練などでは、テキパキと頼もしい連係プレーを披露してくれました。(2013.1.6 桃山グラウンド) ⑪

### 海南医療センターが完成

海南市が、建て替えを進めていた市民病院「海南医療センター」が完成。竣工式に参列して祝辞を述べて関係者の皆さんとともに正面玄関でテープカットを行いました。

センターは、鉄筋コンクリート5階建て、延べ床面積は約1万平方メートル、ベッドは150床。最新の医療機器が備えられた地域医療の拠点病院です。大規模地震発生などの災害時でも、継続して診療や治療が続けられるように免震構造にするなど、防災面の強化が図られています。屋上には自家発電機や機械室が備えられ、津波の発生時には緊急避難ビルとしても活用できます。地域の期待を集め、3月1日に開院しました。(2・17 海南市日方) ⑬

KONOIKEグループは、高い品質のサービスを提供し、世界の人々の幸福と安全で安心な社会の実現に役立つプロフェッショナルサービス集団を目指します。



## 鴻池運輸株式会社

Konoike Transport Co., Ltd.

本社 〒541-0051 大阪市中央区備後町2-6-8 TEL 06-6271-4600 (代表)

代表取締役社長 鴻池忠彦

■グループ会社  
風通社株式会社  
風テック株式会社  
風島運輸株式会社  
関西陸運株式会社  
株式会社キャリアサービス  
株式会社Kブランドエキスパート  
株式会社Kブランドサービス  
株式会社Kスカイ  
ケービーエス株式会社  
コウノイケエアポートサービス株式会社  
コウノイケエクスプレス株式会社

コウノイケエンジニアリング株式会社  
コウノイケワールロジスティクス東北株式会社  
コウノイケシッピング株式会社  
コウノイケビジネスマネジメント株式会社  
鴻池メディカル株式会社  
鴻池ロジスティクスネットワーク株式会社  
此花運輸株式会社  
佐野運輸株式会社  
島屋興産株式会社  
株式会社昭和倉庫  
千代田検査工業株式会社  
株式会社ニテラン

日本空輸株式会社  
北新工業株式会社  
前川運輸株式会社  
KONOIKE ASIA (INDIA) PVT. LTD.  
KONOIKE ASIA (THAILAND) CO., LTD.  
KONOIKE COOL LOGISTICS (THAILAND) CO., LTD.  
KONOIKE-E STREET, INC.  
KONOIKE-EURO LOGISTICS (BANGLADESH) LTD.  
KONOIKE EXPRESS (THAILAND) CO., LTD.  
KONOIKE-GENERAL, INC.  
KONOIKE-PACIFIC CALIFORNIA, INC.  
KONOIKE TRANSPORT & ENGINEERING (S) PTE LTD.

KONOIKE TRANSPORT & ENGINEERING (USA), INC.  
KONOIKE VINATRANS LOGISTICS CO., LTD.  
PKI MANUFACTURING & TECHNOLOGY, INC.  
PT. KONOIKE TRANSPORT INDONESIA  
VINAKO FORWARDING CO., LTD.  
鴻池運輸(江蘇)有限公司  
鴻池運輸(香港)有限公司  
鴻池運輸(深圳)有限公司  
鴻池物流(上海)有限公司  
青島遠洋鴻池物流有限公司





上富田町集会

(2012.9.30)



田上さんグループ昼食会

(9.30 田辺)



有田川町国政報告会

(10.6 二川温泉)



かつらぎ町三谷自治区敬老会

(11.23 三谷小学校体育館)



和歌山1区街頭演説会

(12月9日 和歌浦魚市場=かど博文議員初当選)



自公政権の実現のために!

(2012年11月29日 尼崎・都ホテルニューアルカイク)

## 政治を取り戻せ!

### 鶴保議員の 〈総選挙〉奮戦記



佐藤しげき先生(公)事務所開き

(11月29日 大阪市西成区)



谷公一先生応援

(12月14日 三田市・ウディタウン市民センター)



和歌山2区出陣式

(1月4日 石田真敏先生応援 岩出)

官公庁の方へ 楽天の官公庁オークション 公有財産売却・公売  
庁内の不要品をインターネットオークションで売却しませんか?



不要品を処分するにもコストがかかる!

使わない物品が、  
倉庫を占有している!



不要品を、楽天の官公庁オークションで売却してみませんか?

官公庁オークションで不要品を売却すれば、いままで費用をかけて処分していたものが新たな歳入に変わります。

どんなものにも欲しい人がどこかに必ずいます。インターネットなら、全国の人に物件を紹介することができます。

■官公庁オークションなら、売れるまで、料金は発生しません

基本料金

¥0

出品料

¥0

落札後の手数料

落札額の2.8%(税抜)

#### 導入実績

【公有財産売却】内閣府様、文部科学省様、農林水産省様  
【公売】国税庁様、門司税関様、和歌山県様 他70機関以上

詳しくは、こちらからお問い合わせください

<http://auction.rakuten.co.jp/event/public/guidance/>

電話: 050-5817-7520 (10時~18時) メール: auc-public-sales@mail.rakuten.com





中町長全快祝い兼副大臣就任祝い  
(2.16 日高町・橋谷清次様宅)



新宮市新年会  
(1.26 あづま寿司)



岩出市商工会新春賀礼会  
(2013.1.3 ホテルいとう)



特養ゆら博愛園別館竣工式  
(11.25)



由良町国政報告会&意見交換会  
(2.16 由良町役場)



新鶴会新年会  
(1.26 天酔)



海南市議会の先生方との昼食会  
(2.17 焼肉ムー)



後援会新年懇親会  
(1.27 アバローム)



全国建設機械器具リース業協会  
賀礼会2  
(1.10)



県理容生活衛生同業組合年末懇親会  
(12.3 アバローム紀の国)



県宅地建物取引業協会の皆様との  
勉強会&懇親会 (2.17 や万志多)



串本町の方々と昼食会  
(2.10 水門まつり)



北山村長・北山村議会の皆様との  
懇親会 (1.15 四川飯店)



なかよし会 (岩橋ユリ子グループ)  
忘年会 (12.16 喫茶ばたん)

日本に、もっと安全を  
—KIRIIの取り組み—

KIRII 技術の集大成である『耐震天井工法』



耐震性確認試験を繰り返し実施することにより  
確立した耐震天井工法は、強度と優れた施工性を  
併せ持つ、当社耐震技術の集大成です。



**KIRII** 株式会社 桐井製作所

〒100-0011

東京都千代田区内幸町 1-1-1 帝国ホテルタワー18 階

TEL: 03-3539-6000 FAX: 03-3539-6660

URL: <http://www.kirii.co.jp/>



# 元気な日本、取り戻すために

## さらに力を尽くせ！と期待と激励

「参議院議員 鶴保庸介君と明日の日本を語る会」大阪で

### ●石破幹事長も応援

恒例の集い「参議院議員 鶴保庸介君と明日の日本を語る会」が昨年11月2日、大阪・難波のスイスホテル南海大阪で盛大に開かれました。第一部では、元外務次官の谷内正太郎氏による「最近の外交関係について」の講演。緊迫する対中、対韓関係や基軸の日米関係などについての分析や認識を披露していただきました。谷内氏は、その後、第二次安倍内閣の内閣官房参与に任命され、その鋭い分析、卓見が安倍外交に活かされることになりました。

第二部の懇親会は和歌山県議会の藤山将材、桜木ひろみ両議員の司会で進行。当時、非常に忙しく全国を回られていた自民党の石破茂幹事長にも駆けつけていただき、参議院議院運営委員長の職責を果たした鶴保議員を高く評価する、熱のこもった激励の挨拶をしていただきました。さらに大江康弘参議院議員、和歌山県議会の山下直也議長、紀の川市の中村慎司市長からの心のこもった祝辞、激励もいただきました。乾杯の音頭は和歌山県町村会会長の中山正隆有田川町長。鶴保議員のさらなる活躍を期待する声とともに、当時の民主党政権批判が渦巻く、政権奪還に向けた「戦い前夜の宴」になりました。

写真右上から、激励する石破茂自民党幹事長、谷内正太郎元外務次官の講演、和歌山県議会の山下直也議長、紀の川市の中村慎司市長。謝辞を述べる関西後援会・鴻池忠彦会長と東京後援会・四方利勝会長



### 編集後記

いつものように国会や政府、あるいは鶴保議員の政治活動などに関するQ&Aです。

- Q. 鶴保議員が副大臣に就いた国土交通省ってどんなところなの？  
 A. 国土交通省は2001年に中央省庁再編の一環で運輸省、建設省、国土庁、北海道開発庁の4省庁が合体して誕生しました。外局に海上保安庁、観光庁、気象庁などを抱え、総職員数約6万人という、とても大きな組織です。道路、住宅、交通、航空、河川、港湾、観光、防災、周辺海域の安全保障など、所掌範囲は多岐にわたります。私たちの身の回りの生活に密着した省とも言えますね。
- Q. 鶴保議員は副大臣ということだけど、どんなことをやっているの？  
 A. もちろんどの分野にも精力的に取り組んでいます。昨年末の笹子トンネル崩落事故に示されているように、老朽化した社会資本の更新が急務ですが、自民党が進めている“国土強靱化”も担当しています。特に力を注いでいるのが観光で、“インバウンド(訪日旅客者数)1000万人”達成を目標に、さまざまな部局と連携して政策を立案・推進中です。

(K記)

●写真による活動報告も行っています。

ホームページもぜひご覧ください。  
<http://www.tsuruho.com/>

### 鶴保庸介事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1  
 参議院議員会館313号

TEL.03(6550)0313 FAX.03(6551)0313  
 E-mail: info@tsuruho.com

